

令和7（2025）年度博士前期課程（一般選抜・秋期試験）問題 目次

外国語試験			ページ
英語・ドイツ語・フランス語・イタリア語・中国語			1 - 8
専門試験			ページ
人文学専攻	哲学コース	哲学哲学史	9 - 10
		科学技術社会論	11 - 12
		臨床哲学	13 - 13
		中国哲学	14 - 14
		インド学・仏教学	
	グローバルヒストリー・ 地理学コース	東洋史学	15 - 20
		西洋史学	21 - 22
		人文地理学	23 - 24
	文学コース	中国文学	25 - 26
		英米文学	27 - 32
		ドイツ文学	33 - 34
		フランス文学	35 - 36
		テキスト環境論	37 - 39
	比較・対照言語学コース	比較・対照言語学	
	日本学専攻	基盤日本学コース	現代日本学
日本史学			41 - 48
考古学			
日本文学・日本語史学			49 - 54
基盤日本語学			55 - 56
芸術学専攻	アート・メディア論コース	アート・メディア論	57 - 58
	美学・文芸学コース	美学	59 - 59
		文芸学	60 - 60
	音楽学・演劇学コース	音楽学	61 - 64
		演劇学	65 - 67
	日本東洋美術史・西洋美術史コース	日本東洋美術史	68 - 71
		西洋美術史	72 - 74

令和7（2025）年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題  
外国語試験 英語  
[問題用紙は2枚です。]  
（1枚目/2枚中）

★一題ごとに別の解答用紙を用い、問題番号を記入すること。

I. 次の英文を読んで、下線部を日本語に直しなさい。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

なお、出典は以下の通りです。

【出典】 *London Review of Books*, Vol. 45, No. 13 (29 June 2023), p. 23, 第3 コラム, 下から  
18 行目～第4 コラム, 上から 10 行目. 一部変更.

II. 次の英文を読んで、全文を日本語に直しなさい。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

なお、出典は以下の通りです。

【出典】 Peter Clarke, *Hope and Glory: Britain 1900-1990* (Penguin Books, 1997), p. 379, ll.  
13-20.

Ⅲ. 次の文章の下線部を英語に訳しなさい。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

なお、出典は以下の通りです。

【出典】小林真大 著、『高校・大学から始める批評入門 「感想文」から「文学批評」へ』、  
小鳥遊書房、p.4, l.11-p.5, l.4。

令和7(2025)年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
(博士前期課程／一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題

外国語試験 ドイツ語

[問題用紙は1枚です。]

(1枚目/1枚中)

**問題 1** つぎのドイツ文を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

(出典) *Deutsch perfekt, 150 Jahre Deutschland*, 2020, Dezember, S.8, Z.4-16. 出題にあたり本文の一部を改変している。

**問題 2** つぎのドイツ文を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

(出典) Rohrsen, Peter: *Der Tee*, München 2013, S.17, Z.14-21. 出題にあたり本文の一部を改変している。

令和7（2025）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

外国語試験 フランス語

[問題用紙は1枚です。]

問1 次の文章を日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。  
Michel Tournier, « Pierrot ou Les secrets de la nuit », dans *Le Médianoche amoureux* [1989],  
Paris, Gallimard, « Folio », 1991, p. 258, l. 3-9.】

問2 次の文章を日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。  
[https://fr.news.yahoo.com/manque-doxygene-ruee-vers-lor-paradis-du-crime-bienvenue-a-la-rinconada-la-ville-la-plus-haute-du-monde-122955538.html?guccounter=1&guce\\_referrer=aHR0cHM6Ly93d3cuZ29vZ2xlLmNvbS8&guc\\_e\\_referrer\\_sig=AQAAAKiitkiL53HFPd4VfpPNgxtqUAJyUetuiipheYYxjxul8AJeug6L3uYFws\\_i09gGy6qHkBBRTC2fujYmsHJ0pN-ilwKmeV7L0Vq6gcK4vF8hJqtQXuioUrKj\\_xnvscen6WJLTnWbDmq2-DDSWYFVORGLrK9mdhVIIIzK8zABwbS43](https://fr.news.yahoo.com/manque-doxygene-ruee-vers-lor-paradis-du-crime-bienvenue-a-la-rinconada-la-ville-la-plus-haute-du-monde-122955538.html?guccounter=1&guce_referrer=aHR0cHM6Ly93d3cuZ29vZ2xlLmNvbS8&guc_e_referrer_sig=AQAAAKiitkiL53HFPd4VfpPNgxtqUAJyUetuiipheYYxjxul8AJeug6L3uYFws_i09gGy6qHkBBRTC2fujYmsHJ0pN-ilwKmeV7L0Vq6gcK4vF8hJqtQXuioUrKj_xnvscen6WJLTnWbDmq2-DDSWYFVORGLrK9mdhVIIIzK8zABwbS43)  
（冒頭のパラグラフの前半）】

注) percher : (高所に)位置する    éprouver : 苦しめる    cordillère : 山脈    égout : 下水道

問3 次の文章を日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。  
[https://www.francetvinfo.fr/les-jeux-olympiques/paris-2024-anne-hidalgo-a-tenu-sa-promesse-de-se-baigner-dans-la-seine\\_6671877.html](https://www.francetvinfo.fr/les-jeux-olympiques/paris-2024-anne-hidalgo-a-tenu-sa-promesse-de-se-baigner-dans-la-seine_6671877.html)（冒頭のパラグラフ）】

注) à temps pour... : ~に間に合うように    adjoint : 助役    partagé : 意見が分かれている

[1枚目/1枚中]

令和7（2025）年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題  
外国語試験 イタリア語  
[問題用紙は2枚です。]  
（1枚目/2枚中）

I. 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

\*問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

【出典】

*Gli uomini non sono isole. I classici ci aiutano a vivere*, Milano, La nave di Teseo editore, 2018, pp.58 1.16-59 1.5

問1. 下線1) を日本語に訳しなさい。

問2. 下線2) を日本語に訳しなさい。

問3. 下線3) を日本語に訳しなさい。

(2 枚目/2 枚中)

II. 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

\*問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

【出典】

A.Moravia, *A quale tribù appartieni?*, Milano, Bompiani, 1981, p.12, l.1-15

問1. 波線部 *questa preistoria* について、筆者の考えを日本語でまとめなさい。

令和7（2025）年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題  
外国語試験 中国語  
〔問題用紙は2枚です〕

I 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。解答はすべて日本語を用いること。

問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

（錢鍾書「猫」により、一部改変）

- 問一 下線部（1）はどのようなことを言うのか、分かりやすく説明しなさい。  
問二 下線部（2）を拼音字母に改めなさい。  
問三 下線部（3）を日本語に訳しなさい。  
問四 下線部（4）に見られる三つの「淘气」の意味について、前後の文脈をふまえて説明しなさい。

- Ⅱ 次の文章を読み、後の問いに答えなさい。解答はすべて日本語を用いること。

問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

(林语堂「中国人与日本人」により、一部改変)

- 問一 下線部 (1) を拼音字母に改めなさい。  
問二 下線部 (2) を日本語に訳しなさい。  
問三 作者が理解する「日本人の幽默」とはどのような性格であるか。その性格はどのような具体例に反映されているか。文章全体を踏まえて説明しなさい。

(1枚目/2枚中)

令和7(2025)年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
(博士前期課程/一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題  
人文学専攻 (哲学哲学史受験分野) 専門試験

[問題用紙はこの用紙を含めて2枚です。]

- 注意 ①解答はすべて添付の所定の解答用紙に記入すること  
②問題用紙は持ち帰ること

I. 以下の独語文を日本語に全訳しなさい。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。  
なお、出典は以下の通りです。

(Alfred Schütz, *Gesammelte Aufsätze I*, Martinus Nijhoff, Den Haag, 1971, S. 7, Z. 9-23)

II. 懐疑について論じなさい。

III. 以下の術語の中から、2項目を選択し、その番号を記した上で3行程度で説明しなさい。

1. 「あるものはあり、あらぬものはあらぬ」
2. 神即自然
3. 不可識別者同一の原理
4. 「啓蒙は神話に退化する」
5. 存在論的コミットメント

令和7（2025）年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題  
人文学専攻（科学技術社会論受験分野） 専門試験  
[問題用紙は2枚です。]  
（1枚目/2枚中）

注意 ①解答はすべて所定の解答用紙に記入すること ②問題用紙は持ち帰ること
--

I 次の英文を読み、日本語で5行程度で要約しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

(Steve Fuller, *The Governance of Science: Ideology and the Future of the Open Society*, Open University Press, 2000, p. 19, ll. 9-26.)

( 2 枚目 / 2 枚中 )

II 以下の語句の中から、3項目を選択し、その番号を記した上で、各項目について日本語で3行程度で解説しなさい。

- 1 生権力 (bio-pouvoir)
- 2 通約不可能性 (incommensurability)
- 3 再現性問題
- 4 機械論哲学
- 5 科学コミュニケーション

III 科学と資本主義の関係について、論点を整理したうえで、自らの考えを日本語で論述しなさい。その上で、その要約を5行程度の英文で書きなさい。

令和7(2025)年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
(博士前期課程/一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題  
人文学専攻 (臨床哲学受験分野) 専門試験  
[問題用紙が1枚・添付資料が1枚、全部で2枚です]

問題1 次のA～Dの中から2つを選び、簡潔に論じなさい。

- A. 他者において出会われる異質性・不快さのもつ意味について、哲学・倫理学の学説に関連づけて論じなさい。
- B. 現代社会における健康・福祉に内在する権力(ないし暴力)や管理の問題について、フーコーその他の哲学・倫理学の理論に関連づけて論じなさい。
- C. 身体と所有(私有・共有・分有など)の関係について、諸学説に関連づけて論じなさい。
- D. 生命倫理などの応用倫理学の理論では割り切れないことについて、事例を挙げながら論じなさい。

問題2 別紙資料は、女性の生殖的身体の管理をテクノロジーで支援する動きについて書かれた文章の一部である。この文章を読んで「フェムテック」について批判的に論じなさい。なお、文章は出題意図により一部省略してある。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお出典は次のとおり。

出典：美馬達哉編『《未来世界を哲学する・第8巻》社会防衛と自由の哲学』、第4章：デジタル化と社会防衛、丸善出版、2024年、148頁7行目～151頁9行目。

令和七（二〇二五）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題  
人文学専攻（中国哲学受験分野）専門試験

〔問題用紙は一枚です。〕

問一 次の漢文を分かりやすく日本語訳しなさい。（解答はすべて解答用紙に縦書きで記すこと。）

古者八歳入小學、十五入大學。擇其才可教者聚之、不肖者復之農畝。蓋士農不易業。既入學則不治農、然後士農判。在學之養\*、若士大夫之子、則不慮無養。雖庶人之子、既入學則亦必有養。古之士者、自十五入學、至四十方仕、中間自有二十五年學。又無利可趨、則所志可知。須去趨善、便自此成德。後之人、自童稚間、已有汲汲趨利之意。何由得向善。故古人必使四十而仕、然後志定。只營\*衣食、却無害。惟利祿之誘、最害人。

（『近思錄』より）

\*養——手当て。

\*營——求める。

問二 次の各語について、日本語で解説しなさい。（※解答はすべて解答用紙に縦書きで記すこと。）

① 近思錄

② 經典積文

③ 郭象

④ 孟子字義疏証

⑤ 鄭衆

⑥ 郡齋讀書誌

⑦ 段玉裁

⑧ 鵝湖の会

⑨ 無極而太極

⑩ 宋元字案

令和 7 (2025) 年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
(博士前期課程/一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題  
人文学専攻 (東洋史学受験分野) 専門試験  
[問題用紙は 6 枚です。]  
(1 枚目/6 枚中)

[問題用紙は 6 枚です。I ~IVについて、それぞれ別々の解答用紙を使用すること]

### I 論述問題

次の 2 問から 1 問を選び、解答しなさい。解答に当たっては、いずれを選んだかを冒頭に記入すること。

(A) アジアの君主号を 3 つ以上取り上げ、それぞれの称号が使用された歴史的経緯を説明せよ。

(B) アジアの海上交易ネットワークについて、知るところを述べなさい。

### II 基礎事項問題

次の (a) ~ (j) の事項について知るところを、それぞれ 2 行程度で簡潔に答えなさい。

[問題 I とは別の解答用紙を用いること]

- |           |             |                      |
|-----------|-------------|----------------------|
| (a) 文成公主  | (b) 港市国家    | (c) ザミンダーリーZamindari |
| (d) 朝鮮通信使 | (e) 『皇輿全覧図』 | (f) 銭大昕              |
| (g) 孔穎達   | (h) 景德鎮     | (i) 人民公社 (j) 西安事件    |

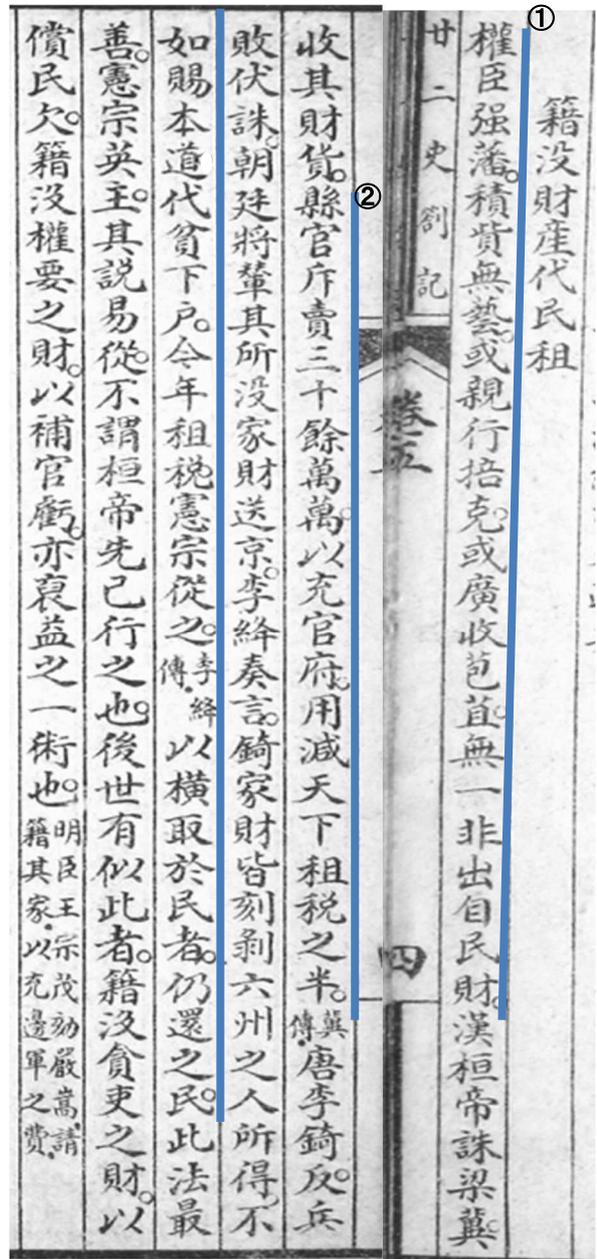
III 漢文問題

右の漢文は、清代の趙翼が著した『廿二史劄記』  
卷 5・籍没財産代民租の全文である。これを読んで、  
語注も参照しつつ、下の問いに答えなさい。

- 問題 I・II とは別の解答用紙を使用すること。

語注 ほう 措克：財物を収奪する 苞苴：賄賂  
 裒益：裒多益少（資産の再分配）

- 問 1 傍線部①の漢文（権臣～民財）をすべてひらがなで書き下しなさい。
- 問 2 傍線部②の漢文（県官～之半）をすべて現代日本語訳しなさい（日本語常用漢字を用いること）。
- 問 3 傍線部③の漢文（李絳奏言～仍還之民）をすべてひらがなで書き下しなさい（割註部分を除く）。
- 問 4 傍線部④の漢文（明臣～之費）をすべて現代日本語訳しなさい（日本語常用漢字を用いること）。



(3 枚目/6 枚中)

#### IV 選択外国語問題

下の(1)～(5)から 1 問を選んで解答しなさい。ただし、問題 I・II・III とは別の解答用紙を使用し、選択した問題番号を記入すること。

##### (1) 英語問題

語注も参照しつつ、次の英語の文章をすべて日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです

語注 Yan Yuan : 顔元 (1635-1704)。明末清初期の学者。

【Huang, Martin, *Negotiating Masculinities in Late Imperial China*, Honolulu: University of Hawai'i Press, 2006, p. 86, ll. 5-18】

(4 枚目/6 枚中)

**(2) ドイツ語問題**

次のドイツ語の文章をすべて日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです

【A. Kieser, “(Rezension) A. Selbitschka, *Prestigegüter entlang der Seidenstraße?* (Wiesbaden, 2010).” *Orientalische Literaturzeitung* 107-1, 2012, p. 62a, ll. 19–37】

**(3) フランス語問題**

次のフランス語の文章をすべて日本語に訳しなさい。ただし、注番号は無視すること。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです

【François Gipouloux, *Commerce, argent, pouvoir: L'impossible avènement du capitalisme en Chine, XVIe-XIXe Siècle*, Paris: CNRS éditions, 2022, p. 68, ll. 15-25】

(5 枚目/6 枚中)

**(4) ロシア語問題.**

次のロシア語の文章をすべて日本語に訳しなさい。ただし、注番号は無視すること。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです

【П. Б. Лурье, “Топонимические данные о бухарском диалекте согдийского языка.” In: Государственный Эрмитаж, *Труды Государственного Эрмитажа 75: Бухарский оазис и его соседи в древности и средневековье: на основе материалов научных конференций 2010 и 2011 гг.*, Санкт-Петербург: Издательство Государственного Эрмитажа, 2015, p. 127, ll. 4–13】

(6 枚目/6 枚中)

**(5) 中国語問題**

次の中国語の文章を読み、下記の問いに答えなさい。ただし、注番号は無視すること。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです

**【費孝通『江村経済』北京：商務印書館，2002，p. 69, ll. 6-15】**

問 1 文中の下線部 (a)～(d)の漢字を、すべて標準漢語ピンインに直しなさい(声調も付すこと)。

問 2 上の中国語をすべて日本語に訳しなさい

令和7（2025）年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題  
人文学専攻（西洋史学受験分野） 専門試験

[問題用紙は2枚です。]

（1枚目/2枚中）

注意：解答は、別紙解答用紙に設問番号を書いてから記入しなさい。また、各設問の枝問の記号や番号も記すこと。

設問1. ①～③から一問を選択し、解答しなさい。

- ① 西洋の歴史における反乱、蜂起、内乱について、具体的な例をあげて、その主体、原因、目的、結果等について論じなさい。
- ② 19世紀は移民の世紀と呼ばれるが、国境を越えて移動する人間の動きは20世紀に入っても続いた。19世紀と20世紀前半では、移民の性質に変化がみられるが、第2次世界大戦を経て、20世紀後半にはさらに大きな変化が生じた。19世紀から20世紀にかけてのグローバルな移民の動きを三つくらいの時代に分けて、叙述しなさい。
- ③ 現在の日本では、政教分離の原則をとっているが、歴史上、宗教的権威と、王や皇帝、議会といった政治組織の関係性は様々であった。その関わりについて、二つ以上の事例を取り上げて比較しなさい。

設問2. ①～⑥の語句のなかから三つを選択し、説明しなさい。

- ① 神託（古代ギリシア・ローマ）
- ② カロリング・ルネサンス
- ③ 公共圏
- ④ 南北戦争
- ⑤ 人民戦線
- ⑥ E. H. カー

(2枚目／2枚中)

設問3. 下記の英文は、David A. Bell, *The Cult of the Nation in France. Inventing Nationalism, 1680-1800* (Cambridge Ma./London: Harvard University Press, 2003)の Introduction からの抜粋 (p.3, l.29-p.7, l.13) です。以下の問いに答えなさい。

- (1) 下線部①の内容を説明しなさい。
- (2) 下線部②に関して、nationalists や nationalism が抱える矛盾とはどのようなものか説明しなさい。
- (3) ③の箇所を日本語で全訳しなさい。
- (4) 著者によると下線部④は具体的に何を指すのか説明しなさい。
- (5) 著者によると下線部⑤はどのような過程を経て出現するのか説明しなさい。

英文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

令和7（2025）年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題  
人文学専攻（人文地理学受験分野） 専門試験  
[問題用紙は2枚です。]  
(1枚目/2枚中)

(中辞典程度の英語辞書の持ち込みを可とします)

以下の問1～問3に答えなさい。解答は解答用紙に記入のこと。

**問1**

次の(a)～(f)は、人文地理学に関連する用語を挙げたものである。これらの中から1つを選んで簡潔に説明しなさい。なお、選んだ項目のアルファベットを明記すること。

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| (a) 人文主義的地理学     | (b) 距離の摩擦   |
| (c) ジェントリフィケーション | (d) 経路依存性   |
| (e) メンタル・マップ     | (f) アブラヤシ栽培 |

**問2**

次の(a)～(d)の4つの問いの中から1つを選んで解答しなさい。なお、選んだ問いのアルファベットを明記すること。

- (a) 日本の奥地山村や離島における地域労働市場の特徴について、具体的に説明しなさい。
- (b) グローバル・シティの産業や社会の特徴について、例を挙げて説明しなさい。
- (c) 文化の分布や拡散に関する研究について、ラッツェルとヘーゲルストランドの方法を比較しなさい。
- (d) 日本のアグリビジネスによる農業生産の地域的影響について、例を挙げて説明しなさい。

(2枚目/2枚中)

**問3**

次の英文はある学术论文の要旨の全文である。これを読んで、下の問い(問ア・問イ)に答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Hibbs, Jr., D.A. and Olsson, O. 2004. Geography, biogeography, and why some countries are rich and others are poor. *PNAS* 101(10):3715-3720. doi: 10.1073/pnas.0305531101 (p.3715) 中の Abstract 全文。

**問ア**

上の英文の全文を日本語に訳しなさい。

**問イ**

下線部(a)が、なぜ現在の大きな格差を生み出すことになったのか。推論して述べなさい。

令和7(2025)年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
(博士前期課程/一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題  
人文学専攻 (中国文学受験分野) 専門試験  
[問題用紙は2枚です。]

- I 『紅樓夢』第七十回には、賈宝玉その他「桃花詩社」の成員が柳絮をテーマとして、人それぞれの性格に応じて詞を創作する場面がみられる。次に挙げるのは、その時に創作された二首の作品である。これを読んで、後の問いに答えよ。解答はすべて日本語を用いること。

南柯子・柳絮                  賈探春・賈寶玉  
空掛纖纖縷。徒垂絡絡絲。也難綰系也難羈。一任東西南北。  
各分離。  
落去君休惜。飛來我自知。鶯愁蝶倦晚芳時。縱是明春再見。  
隔年期。

臨江仙・柳絮                  薛寶釵  
白玉堂前春解舞。東風卷得均勻。蜂團蝶陣亂紛紛。幾曾隨逝  
水。豈必委芳塵。  
萬縷千絲終不改。任他隨聚隨分。韶華休笑本無根。好風頻借  
力。送我上青雲。

- 問1 二首の押韻について、韻字をすべて挙げながら説明せよ。  
問2 二首を日本語訳せよ。  
問3 二首はともに柳絮を詠う作品であるが、その趣旨は大いに異なる。  
作品が醸し出す雰囲気とメタファーの視点から、二首を比較・分析  
せよ。

- Ⅱ 次に挙げる文章を読んで、後の問いに答えよ。解答はすべて日本語を用いること。

問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

(錢鍾書「中國詩與中國畫」、『錢鍾書集七綴集』、2002年、1-2頁)

- 問1 下線部(1)はどのようなことを言うのか。文章全体の趣旨を踏まえて分かりやすく述べよ。
- 問2 下線部(2)の「飛沙、麥浪、波紋」と「風的姿態」はそれぞれ何を譬えているか。簡潔に述べよ。
- 問3 上の文章を日本語に訳せ。
- 問4 あなたは上の文章の主張についてどのように考えるか。中国文学の具体例を挙げながら自由に述べよ。

令和7（2025）年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題  
人文学専攻（英米文学受験分野） 専門試験  
[問題用紙は 6 枚です。]  
（1 枚目/6 枚中）

★一題ごとに別の解答用紙を用い、問題番号を記入すること。

I. 次の英文を読み、議論の内容を要約し、またそれに対してどのように考えるかを、あわせて 800 字程度の日本語で論述しなさい。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

なお、出典は以下の通りです。

【出典】 Tennessee Williams: The Theatricalising Self (C.W.B. Bigsby) in Harold Bloom ed.  
*Bloom's Period Studies: Modern American Drama*, (Philadelphia: Chelsea House  
Publishers, 2005. p.266, l.18 - p.268, l.24) 一部改变。

II. 以下の文章はある小説の冒頭部分である。これを読んで、一人称の語り手兼主人公の人生についてどのような物語的状況が読み取れるか、100～150語程度の英語で説明しなさい。

※解答のヒントになるので、出典情報は省略しています。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

なお、出典は以下の通りです。

【出典：Paul Auster, *The Locked Room. The New York Trilogy*. 1987. Faber, 2011. p.201 l.1～p.203 l.15.】

Ⅲ. 次の英詩を読んで、設問に答えなさい。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

なお、出典は以下の通りです。

1. この詩全行を日本語になおしなさい。

2. この詩において、詩人の連想力は 'England' と 'Lucy' とをどのように関連づけているか。それについて 300 字程度で解説しなさい。

【出典】 *Romantic Poetry and Prose*, ed. Harold Bloom and Lionel Trilling (New York: Oxford UP, 1973), p. 155, ll. 1-16

IV. 次の日本語を英語に訳しなさい。

※ 問題文は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

なお、出典は以下の通りです。

【出典】稲垣恭子「旅することと人生の物語」, やまだようこ編著『人生を語る——生成のライフストーリー——』(ミネルヴァ書房, 2000年), p. 222, l. 22 - p. 223, l. 1.

令和7(2025)年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
(博士前期課程／一般選抜・秋期試験)入学者選抜試験問題

人文学専攻(ドイツ文学受験分野) 筆記試験

[問題用紙は2枚です。]

(1枚目／2枚中)

**問題 1** つぎのドイツ文のうち下線部 a)および b)を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

(出典)Denecke, Ludwig: *Märchen verbinden die Völker*. In: Röth, Diether / Kahn, Walter:  
*Märchen und Märchenforschung in Europa*. Frankfurt a. M. 1993, S.14, Z.1-10.

(2枚目/2枚中)

**問題 2** つぎのドイツ文を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。.

(出典) Nusser, Peter: *Deutsche Literatur. Eine Sozial- und Kulturgeschichte. Vom Barock bis zur Gegenwart*. Darmstadt 2012, S.336, Z.7-16. 出題にあたり、本文の一部を改変している。

**問題 3** ドイツ文学・文化とその歴史にかかわる以下の事項から3つを選び、知るところを日本語で述べなさい(それぞれ250字程度)。

- 1) Rahmenerzählung      2) Volkslied      3) Bildungsroman
- 4) Spätromantik      5) Vormärz      6) Wiener Moderne
- 7) Berliner Ensemble      8) *Die Verwandlung* von Franz Kafka
- 9) *Das Cabinet von Dr. Caligari*      10) Yoko Tawada

**問題 4** つぎのテーマからひとつを選び、ドイツ語で自由に論じなさい(200語程度)。

- 1) Tourismus      2) Einsamkeit      3) Theater

令和7（2025）年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題  
人文学専攻（フランス文学受験分野） 専門試験  
[問題用紙は2枚です。]

問1 次の文章を日本語に訳しなさい。

【問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。  
Milan Kundera, *L'Ignorance* [2000], dans *Œuvre*, éd. François Ricard, tome II, Paris, Gallimard, coll. « Pléiade », 2011, p. 464, l. 13-32.】

注) Arnold Schönberg : アルノルト・シェーンベルク（オーストリア出身の作曲家）  
se mettre en branle : 揺れ動く      stipuler : 明示する  
Calypso : カリュプソ（『オデュッセイア』でオデュッセウスが漂着する島の女主人）  
Ulysse : オデュッセウス      Pénélope : ペネロペイア（オデュッセウスの妻）

[1枚目／2枚中]

問2 次のA～Fの人名、作品名または用語から2つを選び、それぞれについて3～5行程度の日本語で説明しなさい。

A. *Chanson de Roland*

B. Guerres de Religion

C. Gustave Flaubert

D. Jean Racine

E. Nouveau roman

F. Roman épistolaire

問3 博士前期課程におけるあなたの研究主題について、これまでの研究との関連を明示しながら、フランス語で具体的に述べなさい。

[2枚目 / 2枚中]

令和7（2025）年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題  
人文学専攻（テキスト環境論受験分野） 専門試験  
[問題用紙は **3** 枚です。]  
（1枚目/ **3** 枚中）

1 次の英文を読み、全体を日本語に訳しなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

出典：Brian Wilkie and James Hurt, editors. *Literature of the Western World*.  
3rd ed., vol. 2, Macmillan Publishing, 1992, p. 1129, ll. 19–30.

II 次の英語の詩とその翻訳とを比較し、翻訳にみる改変や工夫について日本語で論じなさい。出典は W. B. Yeats, "Aedh Wishes for the Cloths of Heaven", *The Wind Among the Reeds* (New York and London: John Lane, 1899), p. 60 と 厨川白村「恋と夢」『明星』巳年第6号(1905年5月30日)p. 38 です。

AEDH WISHES FOR THE CLOTHS  
OF HEAVEN

HAD I the heavens' embroidered cloths,  
Enwrought with golden and silver light,  
The blue and the dim and the dark cloths  
Of night and light and the half light,  
I would spread the cloths under your feet:  
But I, being poor, have only my dreams;  
I have spread my dreams under your feet;  
Tread softly because you tread on my dreams.

Aedh: a fictional character, a pale lovestruck boy

Enwrought: intricately embroidered with a pattern or decoration

や	わ	み	わ	敷	君	そ	碧	白	あ	こ	光
を	れ	あ	れ	か	が	め	き	き	ま	が	明
ら	の	し	の	ま	が	や	や	と	つ	ね	の
行	の	の	夢	し	裳	う	や	と	み	白	の
き	も	も	路	も	裾	す	す	夜	そ	が	の
ま	ひ	と	を	の	の	そ	と	と	ら	ね	織
せ	の	の	通	を	した	ろ	み	た	の	織	り
夢	夢	この	ふ	か	に	も	ぬ	そ	縫	な	せ
の	なる	敷	君	ひ	こ	わ	ば	が	衣	せ	る
う	を	敷	を	な	そ	れ	た	れ	の	る	
へ		な	し	し	を	持	ま	の			
		や	や	や		た	の				
						ば					

戀  
と  
夢

(英、イーツ)

Ⅲ 次の文章は井伏鱒二の小説「朽助のある谷間」の一部です。これを読んで後の問いに日本語で答えなさい。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

出典 「朽助のある谷間」『夜ぎつと梅の花』(新興芸術派叢書) 新潮社 昭和五年四月 三頁三行目～二行目 八頁七行目～十頁七行目  
初出は『創作月刊』文藝春秋社 昭和四年三月号

問

- (イ) 「日本」という言葉の反復はどのような効果を挙げていると考えられるか。本文を引用しながら論じなさい。  
(ロ) 「私」が引用する手紙に、数箇所にわたり「(中略)」を用いて文字を伏せる表現が用いられている点について、①語りの技法や文体など表現上の特徴や効果、②この作品が発表された時期の文学史的・表現史的状況の面から考察し、本文に即して論じなさい。

令和7（2025）年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題  
日本学専攻（現代日本学受験分野） 専門試験

[問題用紙は1枚です。]  
(1枚目/1枚中)

以下の〔Ⅰ〕～〔Ⅲ〕に日本語で答えなさい。

〔Ⅰ〕 日本研究の観点から、「移動」について論じなさい。

〔Ⅱ〕 次の項目から、4項目を選び、各項目について5行程度で説明しなさい。

- (1) 『夢ノ代』      (2) 長沼（高村）智恵子      (3) 「戦争記録画」      (4) 55年体制  
(5) 昭和史論争      (6) 『大東亜戦争肯定論』      (7) 「便所からの解放」  
(8) 労働者派遣法      (9) ロストジェネレーション（日本）  
(10) 大江健三郎      (11) 常民      (12) 亀甲墓

〔Ⅲ〕 次の4問のうちの1つを選んで答えなさい。

- (1) 民俗誌における他者とは誰か、あなたの視点を設定して論じなさい。  
(2) 戦後日本にみられた「単一民族国家」認識について、具体的事例や先行研究をあげながら論じなさい。  
(3) 日本の「1960年代」について、国際比較の観点も導入しつつ論じなさい。  
(4) 近代日本の教育制度はジェンダーの形成にどのようにかかわってきましたか。具体的な時期や制度を取り上げて論じなさい。

(一枚目／八枚中)

令和七(二〇二五)年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻

(博士前期課程／一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題

日本学専攻(日本史学受験分野) 専門試験

【注意】問題用紙は全部で八枚あります。解答用紙は横長に使い、縦書きで解答して下さい。

(I) 次の問いに答えなさい。

〔45点〕

古代・中世・近世・近現代のそれぞれの時代における貨幣制度について、その特質を具体的に述べなさい。

(II) 次の歴史的名辞(1)～(4)のうち三つを選び、研究史上の論点をふまえて説明しなさい。

〔30点〕

(1) 刀伊の入寇

(2) 室町期荘園制

(3) 末期養子

(4) 西南戦争

(問題文は次に続く)

(二枚目／八枚中)

(Ⅲ) 次の設問 (1) ～ (4) のうち、二つを選んで答えなさい。

[50点]

(1) 次の史料は、『日本後紀』大同元年(八〇六)五月辛巳(十八日)条の一部である。この史料を読んで、①～③の問いに答えなさい。なお、史料は一部改変した箇所もある。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【黑板伸夫・森田悌編『日本後紀(訳注日本史料)』(集英社、二〇〇三年)、三六二頁】

- ① 傍線 a の「大極殿」について、知るところを述べなさい。
- ② 傍線 b を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。
- ③ 傍線 b で何が問題になっているのか、簡潔に述べなさい。

(問題文は次に続く)

(三枚目／八枚中)

- (2) 次の史料は、根来寺文化研究所編『根来寺の歴史と美術』(東京美術、一九九七年)二九八頁からの引用である。この史料を読んで、①～③の問いに答えなさい。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【根来寺文化研究所編『根来寺の歴史と美術―興教大師覚鑿と大伝法堂丈六三尊像―』(東京美術、一九九七年)、二九八頁】

- ① 傍線を引いた部分を、漢字・平仮名交じりの書き下し文に直しなさい。
- ② 傍線を引いた部分を現代語訳しなさい。
- ③ 四角で囲った人々はどのような立場でこの文書に署判しているか、その職名を答えなさい。

(問題文は次に続く)

(四枚目／八枚中)

- (3) 次の史料は、京都市歴史資料館編『叢書 京都の史料 一一 禁裏御倉職立入家文書』(京都市歴史資料館、二〇一二年)所収の、慶長十四(一六〇九)年の「勸修寺光豊書状草案」に留められた書状草案である。この史料を読んで、①～③の問いに答えなさい。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【京都市歴史資料館編『叢書 京都の史料 一一 禁裏御倉職立入家文書』(京都市歴史資料館、二〇一二年)、一一二頁】

- ①この史料における「右府公」とは誰のことか。人名を漢字で答えなさい。
- ②この史料の「今度」から「万々可得御意候」までを漢字・平仮名交じりの書き下し文にしたうえで、現代語訳しなさい。
- ③この史料のいう「今度女中方若堂上衆不慮之仕合」について、知るところを述べなさい。

(問題文は次に続く)

(五枚目／八枚中)

- (4) 次の史料は、一八九〇年三月にある人物が提出した意見書である。この史料を読んで、①～④の問いに答えなさい。なお、史料は一部改変した箇所もある。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【大山梓編『山縣有朋意見書（明治百年史叢書一六）』（原書房、一九六六年）、一九六〇～二〇二頁】

- ① 傍線 a の内容について説明しなさい。
- ② 傍線 b 「明治八年ノ条約」とは何を指すのか述べなさい。
- ③ 傍線 c の支線が日本に譲渡されたことによつて設立された会社について、知るところを述べなさい。
- ④ この意見書を提出した人物名を述べなさい。

(問題文は次に続く)

(六枚目／八枚中)

(IV) 次の設問(1)～(3)のうち、一つを選んで答えなさい。

[25点]

(1) 次の古文書を漢字・平仮名交じりの書き下し文にしなさい。解答にあたっては、できるだけ原文にしたがって改行すること。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【東京大学史料編纂所編『東京大学史料編纂所影印叢書一 島津家文書 歴代亀鑑・宝鑑』(八木書店、二〇〇七年)、九二頁】

(問題文は次に続く)

(七枚目／八枚中)

- (2) 次の古文書の見取書(くずし字をそのまま現在の文字に置きかえて写すこと)を記しなさい。なお、原文にしたがって改行すること。

著作権に配慮して、本文は省略します。なお、出典は以下の通りです。

【国立公文書館内閣文庫編『内閣文庫所蔵史籍叢刊 第八九巻 雜留(一)』(汲古書院、一九八八年)、四三三頁下段】

(問題文は次に続く)



令和七（二〇二五）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻

（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

日本学専攻 基盤日本学コース（日本文学・日本語学受験分野） 専門試験

「問題用紙は六枚です。」

（一枚目／六枚中）

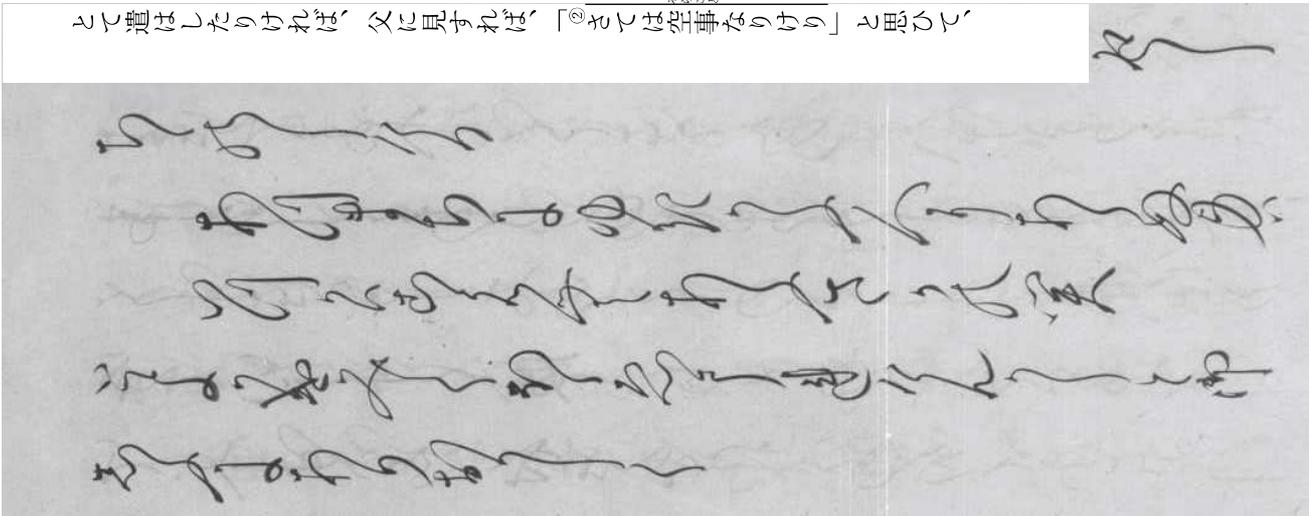
□ 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。（この問題について解答用紙一枚を用い、縦書きにすること）

今は昔、\*一条摂政とは\*東三条殿の兄におはします。御かたちよりはじめ、心用ひなどめでたく、才、有様、まことにいみじくおはしまし、また色めかしく女をも多く御覧じ興ぜさせ給ひけるが、少し軽々におぼえさせ給ひければ、御名を隠させ給ひて、大蔵の丞豊蔭と名のりて、上ならぬ女のかりは御文も遣はしける。懸想せさせ給ひ、逢はせ給ひもしけるに、皆人①さ心得て知り参らせたり。

やんごとなくよき人の姫君のもとへおはしまし初めにけり。乳母、母などを語りひて、父には知らせさせ給はぬ程に、聞きつけて、いみじく腹立ちて、母を\*責ため、爪弾きをして、いたくのたまひければ、「さる事なし」とあらがひて、「まだしき由の文書きて給べ」と、母君のわび申したりければ、

A 人知れず身はいそげども年を経てなど越えがたき逢取の関

とて遣はしたりければ、父に見ずれば、「②さては空事なりけり」と思ひて、



（『宇治拾遺物語』より）

\* 一条摂政——藤原伊尹。平安中期の歌人。家集に『一条摂政御集』がある。 \* 東三条殿——藤原兼家。

\* 責ため——強く責めて。

問一 傍線部①について、どのようなことを知っていたのか。詳しく説明しなさい。

問二 Aは、誰から誰へ送られた、どのような内容の歌か。「母君」の意図を踏まえて詳しく説明しなさい。

問三 傍線部②で、「父」はどのようなことを考えているのか。詳しく説明しなさい。

問四 影印部分をすべて正確に翻字しなさい。なお、改行箇所は原文に従うこと。

( 二枚目 / 六枚中)

二 次の資料は、明恵上人(一一七三―一二三二)の言葉を、明恵の死後に弟子の長円が書き留めた『却庵忘記』の一部である。これを読んで、後の問いに答えなさい。なお、本文は漢字を適宜通行字に直し、読点・改行を施したが、濁点は付していないことに注意すること。

(この問題について解答用紙一枚を用い、縦書きにすること。不足の場合は、追加用紙を申し出ること)

胎藏界伝受時、仰云、

此ハ両部ノ大日如来ニウケマイラスト思ハセ給ヘキ也、我ハヨミテヲシ候ハント云々、

又、如此ノ伝受ノ不審等ハ空達房ニタツネ申スヘキ也、

又、事相真言師ノ悉曇ヲヨソニスルハ、イハレス事也、

悉曇ハ事相ニ付ヘキ事ニテコソアルニ、近来ハ別道ニシタル、イハレスオホエ、

或時、被仰正達房阿闍梨云、

御辺ハ先師闍梨タチノオシマシ、定ヲ思ハエ、其定ニアラハヤト思食ス、我ハ又、惠果弘法等ノ御行儀ヲマナフ、同真言ニコノミタルヤウ、差別候カコトク云々、是物ノタトヒニ被仰之

闍伽桶ヲ腰ヨリ下モニサケテモツハ、不浄ノ事也、高クモツヘシ、

又、闍伽水ナトハ、我ハ昔シハフツト人ニハトラセス、イカニモ自作トリキ、如法サシタル急用ノアリシ時ソ、ヲツカラ人ニトラスル事モアリシ、

又、見性房ノ仰ラレシ事ノ耳ニトマリシ事ノ侍ハ、ハルノスエ、夏ノハシメニハ、シキミノ花ノ、ミル／＼トシテ心ヨケナルカ、仏ニマイラセテムストオホヘテウレシキト、オホセラレシヲ、アハレニ心ニトマリテオホユルト云々、

問 この資料から読み取れる当期の日本語の特徴を、この資料の成立時期や成立経緯に十分留意した上で、以下の(ア)～(ウ)の三点と、(エ)自由に設定した一点の、四つの観点から論じなさい。それぞれ、項を分けて述べること。

(ア) 終止形・連体形の合一

(イ) 副詞

(ウ) モダリティ

(エ) (あなたが設定した観点)

( 三枚目 / 六枚中)

三 日本文学専攻予定のものは三(A)を、日本語史学専攻予定のものは三(B)を選択しなさい。

三(A) 次の文章は、川端康成「白い花」の全文です。この文章を読み、後の問いに答えなさい。

(この問題について解答用紙一枚を用い、横書きにすること。不足の場合は、追加用紙を申し出ること)  
《引用は川端康成『掌の小説』(新潮文庫、一九七一年)六二―六六頁、初出『文藝時代』一九二四年十二月。》

問題文は、著者の著作権に配慮し、省略します。なお、出典は問題文に示したとおりです。

( 四枚目 / 六枚中)

問一 彼女が医者や小説家の男を「厭」になったのは、なぜか、本文全体の内容を踏まえ、論述しなさい。

問二 傍線部①彼女が「桃色」という言葉を思い出して笑っている」のはなぜか。また傍線部②「誰か男が——こと自分を求めれば、——こくりとうなずこう」とは、具体的にはどういうことか。本文全体の内容を踏まえ、詳述しなさい。

問三 この小説をあなたが論じるとしたら、どのように論じるか。小説テキスト内の分析、語りや叙述、引用や翻案などの他作品との相互関係の考察や比較、同時代状況との関係性、あなた自身の問題関心と交錯させての考察など、この小説を論じる場合に、あなたが着想するアイデアや方向性を示し、論述しなさい。

問四 川端康成について知っていることを述べなさい。

(この問題について解答用紙一枚を用い、横書きにすること。不足の場合は、追加用紙を申し出ること)

日本文学専攻予定のものは三(A)を、日本語史学専攻予定のものは三(B)を選択しなさい。

三(B) 以下の問いに答えなさい。

(この問題について解答用紙一枚を用い、縦書きにすること。不足の場合は、追加用紙を申し出ること)

問一 以下に、日本語史の研究に用いられる資料・資料群を示す。それぞれの項目について、時期、特徴、日本語史上の位置付け、読み取れる言語現象などに必要に応じて触れつつ、説明しなさい。

(ア) 続日本紀 (イ) 抄物 (ウ) 雑兵物語 (エ) 音曲玉淵集

問二 次の資料は『花暦八笑人』の一部である。まず、この資料について知るところを述べなさい。そのうえで、この箇所から着想できる日本語史の研究課題を、あなた自身の問題意識・関心・研究計画などと関連付けて論じなさい。

夢ばかりなると詠じたる春の夜のみじかきも、ゆげの常 幽人の常、あつら 魄をおぼへず。夜に  
日を繼でたな高野たかね明ケばなしたる引窓ひきまどより、光々たる日さしに有明くらく、あや 豈豆腐の  
撃うまくらにひゞき、あせ 眠七は漸く目をさまし、枕元のきせるにて、なげちらしたる煙  
草くさ入をかきよせ、尻から煙の出るほどたばこも吞、くは 吹のこぼれる程唾つばをはきため、  
少ちッ人心付しにや、あ 眼公サア〜おそいぞ〜、あ 起たり〜。」あ 卒「眼公一ぶく付  
て下ッし。さつぱり目がさめねべ。眼公の早起ばかりはかんしんダヨ。サアサア今  
日は大事の日だ、みんなが起たり〜。」あ 左「まだあんまり早かるう、ア、やかま  
しいやつらだぞ。ライそこから一服吸イ付て下ッし、どふも目が明かねべ。」  
卒「ナニうつちやつて置ても、廿日たつと明クもんだ。ソレたばこ、モウちつと手  
を延したり。」あ 左「ラツト来た、ア、もつと手をのばさつしア。」あ 卒「無理ナ事はか  
りいふぞ、あ 猿さるじやアあるめへし、モウ是で右の手は一ツばいだア。おめへモウち  
つと。」あ 左「コロ〜と鼻をかきかきに持ちふりまはす故、あ 鼻がらぬけて、あ 鼻を前に擡て居し吞がひたい口へツツ  
びりしてと、あ 舌アツ、ハ、ハ、ハ、なんだ〜。どふする〜。ア、眼の中へ何か運は入た。  
コリヤアたまらねべ。ア、いてヘヲ、熱イ。」あ 左「ハ、ハ、ハ、堪た忍に々々、こりや  
ア熱かつたらう。」あ 卒「察耳に水でさへおどろくそふだに、あ ね顔に火ではたまらねべ  
管だ、ハ、ハ、ハ。」あ 左「あやまちの功名、今朝ばかりは床ばなれがよかつた。こ  
きみよく飛起たぞ。ハ、ハ、ハ。」あ 卒「わらひごとじやアねべ。てひとひことをする。  
だれだ、アバ公か。」あ 左「アバ〜なんだか今のさわぎで目をさましたものを、どふして知る  
ものか。」あ 卒「野呂松ダナ。」あ 左「可愛そふに、びつくりして虫がおどるひたから、胸  
をさすつて居る處だ。」あ 卒「イヤ〜卒八そはちだナ〜。此べら怪うめへ、今まで口をき  
いて此せんぎにかゝつたら、あ 船ふねをかきヤアがるは。コレ、ナゼあんないたづらをし  
た。」あ 左「馬うまにななり、卒ア、あやまつた〜、わざとしたのではねへ、あ 龜かめ相あだヨ〜。」

「鹿相だと云てしかみ火鉢と間違へしめへし、イヤしかしよく似ては居るノ。」  
吾「そはからあんな事をいふから、猶々ゆるせねへソ。」左「イヤ有りよふはおれが  
吸付て貰うと云て、ツイ火皿から抜けたのだヨ。わる気ではねへから、堪忍してや  
らつし。」吾「ム、そふか。そんなら了簡してつかはそう、ソウ事がわかればいハ。  
しかし事ハ分ツたが顔はやつぱり熱イ。」吾「そのうへ厚クなつたら、面だか腫  
だか知れめへ。」

吾「イヤ面の皮が厚イといへば、菊石屋のヤシヤブシの。」吾「ヤシヤブシはな  
んだ。」吾「ソレ菊石屋の息子ヨ。」吾「アブンあれか、おかしな名だノウ。」吾「仇名だハ  
ナ。アノつらを見ねへ、紺屋で遣ふヤシヤブシのよふだぜ。アベ公より丸石もつよ  
かろう。おまけに所々玉子トジが有つて、けんぼ梨子のおかげで、鼻の穴はちつと  
ばかりたすかつたが、上は唇と鼻の先ととぢ付いて、なんでも犀角と角兵衛獅子で、  
半身上ふるつたといふ面で。」アベ「面のいゝたてはてへげへにさつし。おれがつら  
まで引ごとにならべ立て、おもしろくもねへ。そして其面が、イヤつらじやアねへ、  
其息子がどぶしたといふのだ。」吾「イヤサその野郎が、つらにも似合ねへ、やつし  
形で、馬鹿にのろひやつヨ。丸でアベ公サノ。横町の文宇櫓といふ豊後の師匠にひ  
どくのろけて、おれに取持てくれろといふ譯だらう。」

令和七（二〇二五）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基礎日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

日本学専攻 基礎日本学コース（基礎日本語学受験分野） 専門試験

〔問題用紙は三枚です。〕

（一枚目／三枚中）

- 〔一〕 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお、この問題用紙は縦書きですが、答えは横書きでかまいません（解答用紙は横書きの仕様になっています）。

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

出典：芳賀綾（二〇〇二）「ことばは変わりゆくものか」

『月刊言語』三二一九、七八―八二頁 大修館書店

- 問一 この文章の著者は、「ことばの乱れ」と呼ばれる言語表現に対して、専門家（言語研究者）はどのような態度を取るべきかと考えているが、本文の内容に即して、述べなさい。

- 問二 「ことばの乱れ」に関する、この文章の著者の考え方について、あなた自身はどのように考えるか、自由に論じなさい。

問三 本文中に名前が出ている次の研究者のうち、任意の一人について、知っていることを述べなさい。

- ① 金田一春彦      ② イエスベルセン      ③ 時枝誠記
- ④ 橋本進吉      ⑤ 松下大三郎

〔二〕 次の一四項目のなかから五項目を選び、それぞれについて五行から一〇行程度で説明しなさい。

- (1) 文法化
- (2) ガノ可変
- (3) ピッチアクセント
- (4) レキシコン
- (5) サピア・ウォーフの仮説
- (6) 女房ことば
- (7) ことばの臨界期
- (8) あいづち
- (9) 会話における修復
- (10) マルチモーダル会話分析
- (11) 音素的同化
- (12) 音素
- (13) 臨時一語
- (14) 役割語

〔三〕 あなたが今後研究しようとするテーマに関連するキーワードを五つ挙げ、それぞれについて五行から一〇行程度で説明しなさい。

以 上

令和7（2025）年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題  
芸術学専攻（アート・メディア論受験分野） 専門試験  
[問題用紙は2枚です。]  
(1枚目/2枚中)

問1 次に挙げる9つの用語もしくは固有名詞のなかから自由に5つを選び、それぞれを5行程度の日本語で説明しなさい。

- (1) 磯崎新 (2) 同潤会アパートの建築 (3) エクフラシス(ekphrasis) (4) 移動撮影  
(5) オーソン・ウェルズ (6) エキスパンデッド・シネマ (7) バレエ・ピアニスト  
(8) ルース・セント=デニス (9) ノンダンス

問2 次に挙げる3つの設問A～Cの内から自由に2つを選び、日本語で解答しなさい。

A 別紙1の図版①は1867年開催のパリ万国博覧会の会場建築、図版2は現在準備中の2025年大阪・関西万国博覧会の会場計画図です。これらの画像を参考にしながら、以下の二つの問い(a、b)に答えなさい。

- a) 図版1の会場建築のデザイン・構法の特徴を、同時代ヨーロッパの建築様式と関連付けながら解説しなさい。  
b) 図版2の大屋根(リング)のデザイン・構法・コンセプトについて、歴代の万国博覧会会場のシンボルとなる建築/モニュメントの系譜に位置づけた上で、考察を加えなさい。

B 一人称的な視点が強く表されている映像作品の例を挙げ、具体的な場面の分析を通して、それが映像の歴史といかに関わり合っているか、論じなさい。

C 2024年パリ・オリンピックの新種目にブレイキン(ブレイクダンス)が加えられた意義について、オリンピックの変遷とヒップホップの歴史を踏まえて考察しなさい。

(2 枚目/2 枚中)

■別紙 1

画像は、著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下のとおりです。

図版① 1867 年パリ万国博覧会会場建築

出典：[https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/0/0c/Exposition\\_universelle\\_de\\_1867.png](https://upload.wikimedia.org/wikipedia/commons/0/0c/Exposition_universelle_de_1867.png)

画像は、著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は以下のとおりです。

図版② 2025 年大阪・関西万国博覧会の会場計画図

出典：<https://www.expo2025.or.jp/overview/masterplan/>

令和7（2025）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻

（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

芸術学専攻（美学受験分野）専門試験

[問題用紙は2枚です。]

（1枚目/2枚中）

すべて日本語で解答しなさい。

解答の文字数は問いません。

長文になるときは段落ごとに内容を整理すること。

- 問1 次の9つの語のうち2つの語を選んで、各語について、事典の一項目のような解説文をつくりなさい。すなわち、定義・種類・歴史・意義など、各語について基本的だと思われることを簡潔にまとめなさい。とはいえ、かならずしも一般的な説明である必要はなく、個性あふれる説明でもかまいません。（30×2=60点）

未来 庭園 食事  
日常 倫理 価値  
幸福 参加 象徴

- 問2 ジョン・デューイは著書『経験としての芸術』（1934）において、普段の散漫な経験にたいして、<あの>経験と言えるような、まとまりをもった「一つの経験 an experience」を、われわれの美的経験のもっとも重要な要件とみえています。別紙の文章のなかで、デューイはその「一つの経験」を川の流に喩えています。まずこの文章から読み取ることができる範囲で、デューイのいう「一つの経験」がどのような経験であるかを説明しなさい。そのうえで、あなたの関心のある事柄において、完結した「一つの経験」がどれほど重要であるか、あるいは、重要でないかについて自由に論じなさい。（40点）

出典：John Dewey, *Art as Experience* (A Perigee Book, 2005), p.37, l.36- p.37, l.19.

別紙は、著者の著作権等に配慮し、省略します。

- 問3 私たちの研究室では、学生たちは、自分の問題関心を一語であらわした「キーワード」を定めて研究を進めます。たとえばそれを「虚構」と定めたならば、このキーワードには、①虚構とは何か（本質）②虚構ななぜ必要か（意義）③虚構はいかに議論されてきたか（由来）④虚構はどのようにありうるか（展望）といった問いが絡んでくるはずですが、これはあくまで例に過ぎませんが、あなたの現在の関心をあらわす「キーワード」を一つ定めて、それにまつわる「問い」を明らかにし、その「問い」にどう答えることができるか、現在の考えを述べなさい。（50点）

令和7（2025）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学基盤日本学コース・芸術学専攻

（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

芸術学専攻（文芸学 受験分野）専門試験

〔問題用紙は3枚です。〕

（1枚目／3枚中）

問1 西洋古典古代の文芸論について、具体的な人名・作品名を挙げつつ、300字程度で説明してください。日本語で解答してください。〔配点30点〕

問2 別紙1で示した英文は、P. M. C. Forbes Irving, *Metamorphosis in Greek Myths*, Oxford, 1990からの一節である（1頁1行－27行）。この英文を日本語に訳しなさい。〔配点60点〕

問3 別紙2で示した文章は、渡辺護『芸術学〔改訂版〕』東京大学出版会、1983年からの一節である（104頁4行－105頁14行）。この別紙2の文章と適宜関連させて、あなたが研究対象としている作家・作品・文化・事象等について、その研究をどのように進めていくべきかを400字程度で具体的に論じなさい。日本語で解答してください。〔配点60点〕

※別紙1、別紙2は、著者の著作権などに配慮し、省略します。

令和7(2025)年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
(博士前期課程/一般選抜・秋期試験) 入学者選抜試験問題  
芸術学専攻 (音楽学受験分野) 専門試験  
[問題用紙は4枚です。]  
(1枚目/4枚中)

以下の問1～3について、解答用紙に「問1」「問2」「問3」と記入した上で、解答しなさい。

問1 別紙Aのテキストを読み、次の2つの問いに答えてください。

A) このテキストから音楽学的問題をできるだけ多く挙げてください。

B) 上の問題のいくつかについて、他の事例や論点と関連づけながらあなた自身の言葉で論じてください。

[出典：新井鷗子「横浜音祭り2019 インクルージョン事業④真っ暗闇でコンサート『ミュージック イン ザ ダーク』、『HEART & DESIGN FOR ALL』2019年12月3日配信。なお、出題に際してテキストの一部を省略しています。]

[配点 50 点]

問2 別紙Bの英文のうち、枠で囲んだ部分を日本語に訳しなさい。ただし texture の訳については「テクスチャー」(カタカナ表記)のままでもかまいません。[出典：Jan LaRue, *Guidelines for Style Analysis*, W. W. Norton & Company, 1970, p.27, ll.4-34.][配点 50 点]

問3 別紙Cの英文を読んで次の問いに答えなさい。[出典：Jennifer C. Lena, *Banding Together: How Communities Create Genres in Popular Music*, Princeton University Press, 2012, p.6, ll.20-29.][配点 50 点]

(1) 全文を日本語に訳しなさい。

(2) ここで述べられている内容について、あなた自身の研究テーマと関連させながら論じなさい。

(2枚目/4枚中)

別紙A

(問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。)

(3枚目/4枚中)

別紙B

(問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。)

(4枚目／4枚中)

別紙 C

(問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。)

令和7（2025）年度  
大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻  
（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

**芸術学専攻（演劇学受験分野）** 専門試験

[問題用紙は3枚です。]

（1枚目/3枚中）

**問1** 以下の6つの語すべてについて、それぞれ解答用紙5行以内の日本語で説明しなさい。

- (1) 三単一の規則（三一致の規則）      (2) 唐十郎      (3) Angry Young Men  
(4) 『仮名手本忠臣蔵』      (5) 世話物      (6) 『風姿花伝』

**問2** 選択問題です。設問1、設問2のどちらかを選んで日本語で解答してください。

**設問1)** 問題用紙2枚目は、Dan Rebellato, "Introduction", *The Routledge Drama Anthology: From Modernism to Contemporary Performance*, ed. by Maggie B. Gale and John F. Deeney, 2nd edn (London and New York: Routledge, 2016), pp. 6-24, (p. 20, l. 25-p.21. l. 8) の文章です。これを読み、(1)～(4)に答えなさい。

- (1) 下線部 (a) と (c) をそれぞれ日本語に訳しなさい。  
(2) 下線部 (b) について説明しなさい。  
(3) 下線部 (d) の人物について知るところを述べなさい。  
(4) 本文中で言及されている19世紀後半のヨーロッパの二つの芸術思潮について、それぞれを代表する演劇作品を挙げ、その特徴を述べなさい。

**設問2)** 問題用紙3枚目は、能伝書『八帖本花伝書』（『八帖花伝書』）巻五より、第96～98条に該当する箇所です。この文章について、(1)～(2)に答えなさい。

- (1) 第96条について、翻刻の方針（凡例）を任意で示したうえで、全文を翻刻しなさい。  
(2) 第97条・98条のうち、どちらが好ましい「胴作り」だと述べているのか。また、具体的にどのような理由で好ましいのか。本文の内容に即して説明しなさい。

**問3** 近年、演劇作品のオンライン配信が普及してきています。このことの肯定的側面、否定的側面をそれぞれ述べた上で、任意の具体例について日本語で論じなさい。

(2枚目/3枚中)

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

Dan Rebellato, "Introduction", *The Routledge Drama Anthology: From Modernism to Contemporary Performance*, ed. by Maggie B. Gale and John F. Deeney, 2nd edn (London and New York: Routledge, 2016), pp. 6-24, (p. 20, l. 25-p.21. l. 8)

(3枚目/3枚中)

問題文は、著者の著作権等に配慮し、省略します。なお、出典は次のとおりです。

(96条：竹本幹夫編『能楽資料集』早稲田大学蔵資料影印叢書 国書篇 第二十一、早稲田大学出版部、一九八八年、二六一～二六二頁)

(97～98条：中村保雄校注「八帖花伝書」日本思想大系二十三卷『古代中世芸術論』、一九七六年、第三刷、岩波書店、五九七頁)

令和7（2025）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻

（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

**芸術学専攻（日本東洋美術史受験分野）専門試験**

[問題用紙は4枚です。すべて日本語で答えなさい。]

問1 以下の用語のうち4つを選び、それぞれ100字程度で説明しなさい。

[配点32点]

- 1) ウィーン分離派
- 2) ティツィアーノ
- 3) ゴシック建築
- 4) 頂相
- 5) 高雄曼荼羅
- 6) 福田平八郎

問2 別紙1の問題に答えなさい。[配点38点]

問3 別紙2の問題に答えなさい。[配点20点]

問4 別紙3は村上華岳筆「裸婦図」（公益財団法人山種美術財団蔵）です。図様を詳しく記述したうえで、あなたが考えるこの作品の魅力について述べなさい。[配点60点]

別紙 1

問題 次の文は林鷺峰『鷺峰林学士文集』（一六八九年刊・国立公文書館デジタルアーカイブ）の一部です。これについて後の設問に答えなさい。

示狩野昌信井上河内守爲之紹介

畫工狩野昌信屢依 幼君之召而候 管中後素  
物色者有日矣今茲 幼君妙齡七歲 御手自圖  
鶴鶴以辱賜昌信乃拜戴之欣悅殊甚可謂榮也  
夫鶴鶴微物也然其名之被稱者大也考之 本朝  
則感于大神示陰陽交接之理索之中華則詠於小  
雅取兄弟友于之義凡物有雌雄有牝牡則羽毛鱗

鷺峰文集

卷四十五

介是也有同胞有連枝則人物植物是也其所關涉  
者廣矣昌信平生所畫雖千態萬貌之多然皆無不  
出自此者蓋 御筆之所傳亦必不偶然乎況其寫  
生之妙絕俗拔凡豈可以尋常論之哉其巾笥十襲  
以爲家珍宜哉裝潢既成乞余記其事不能峻拒遂  
書以投焉 丁亥季秋

語注 ○林鷺峰＝幕府御用儒学者。 ○狩野昌信＝永徳弟・長信の長男。下谷御徒士町狩野家を継ぐ。○幼君＝四代將軍徳川家綱。当時七才で家光の世継ぎ。 ○鶴鶴＝せきれい。○微物＝取るに足らないもの。○陰陽交接＝男女の交わり。○裝潢＝表装。○丁亥季秋＝正保四年（一六四七）九月。

設問一 傍線部を書き下しにしない。「雖」「蓋」「況」にフリガナを付けること。

設問二 全文の大意を記さない。

2 枚目 / 4 枚中

問題 左図は「病草紙」（九州国立博物館蔵）の一場面です。詞書の全文を翻刻しなさい。

画像は著作権等に配慮し、掲載を省略します。

3枚目／4枚中

別紙の図は、著作権等に配慮し掲載を省略します。

令和7（2025）年度

大阪大学大学院人文学研究科 人文学専攻・日本学専攻基盤日本学コース・芸術学専攻

（博士前期課程／一般選抜・秋期試験）入学者選抜試験問題

**芸術学専攻（西洋美術史受験分野）** 専門試験

[問題用紙は3枚です。]

（1枚目/3枚中）

問1 以下の用語の内4つを選び、それぞれ100字程度で日本語で説明しなさい。[配点32点]

- |            |            |           |
|------------|------------|-----------|
| 1) 頂相      | 2) 高尾曼荼羅   | 3) 福田平八郎  |
| 4) ウィーン分離派 | 5) ティツィアーノ | 6) ゴシック建築 |

問2 問題用紙2枚目の英文を読み、全文を日本語に直しなさい。[配点58点]

\* 出典：Suzanne Preston Blier, *Picasso's Demoiselles: The Untold Origins of a Modern Masterpiece* (Durham and London: Duke University Press, 2019), pp. ix-x. (注と図版は省略)

問3 問題用紙3枚目にある画像を見て、おおよその制作時期、制作地域、作者などについて日本語で所見をのべなさい。そのうえで、作品について美術史的に重要と思うことがらを論じなさい。[配点60点]

(2枚目/3枚中)

別紙は著作権等に配慮し、省略します。

(3 枚目/3 枚中)

